大日本紡績株式會社

社長菊池氏は紡績聯合會長なので獨り會社長としてのみならず、今回の發表に就て大いに憂慮して居る

然し本社としては早晩組合法案が實施さるゝ以上は現狀の維持を以て滿足すべきではなく紡績業者全部と相提携し積極政策を採らなければならぬとして居る、卽ち幸ひにも今日まで既存の勞働組合の勢力は紡績業に及ばなかつた。

故に此機會を利用し又いたづらに遷延して勞働組合からの宣傳を受けて現狀を亂さざる樣此際關係職員が自らリーダーとなつて組合を組織し全職工を全部包括し形勢によつては更に紡績聯合會加入の全會社を打つて一丸として一大聯合會を作成し今年は兎も角來年は是非共選擧權を獲得せしめ樣とするに在る

勞働條件の維持改善と云ふ目的に就ても飽く迄積極的に其全部を包括せしめ更に、工場委員會をも設立せんとするに在るらしい。

財團法人協調會大阪支所